

# 『朝礼実践プログラム』の導入による 人づくり・ものづくり

あいさつ、服装、ルール、時間規律、5Sについて、普段から言っているが変わらない。若手に元気がない。休憩時間は携帯電話をみてコミュニケーションを取ろうとしない。ベテランは若手のよい見本になっていない、などなど。

現場の姿はそこで働く人達の心理状態を表しています。働く人達の気持ちが乱れれば、現場も乱れます。乱雑・混乱・汚い現場は、仕事の能率や質を落とします。不安な気持ちはムダ・ムラ・ムリにつながり、事故や災害、品質低下や納期遅れに直結します。怠慢・怠惰は在庫や仕掛品の山をつくります。士気が低い現場は乱雑な配置となって風景に現れます。そして、マナー感とともに現場の一部で「仮置き」「ちよい置き」「整頓中」などの言い訳がまかり通り、完全でない状態が当たり前になり、ルール違反が頻発するようになります。現場が乱れ始めると、ある段階から加速度的に乱れていきます。

そこで、現場の力を向上させ競争力を高めるための人づくり・ものづくりの支援プログラムとして、「朝礼実践プログラム」を開発しました。「朝礼実践プログラム」は即効性が高く、早ければ実践2週間目から効果が出ているところもあります(裏面参照ください)。御社の活力現場形成に向けてお問合せください。

## ●「朝礼実践プログラム」の誕生秘話

- ・2009年 大手メーカーのコンプライアンス強化プログラムとして研究を開始し、当初は工場勤務者を対象としてプログラムを開発
- ・単にコンプライアンス強化ということだけでなく、マナー化した工場の朝礼を活気ある朝礼に変え、組織を活性化したいというご要望から誕生

## ●これからの「競争優位構築」のカギ

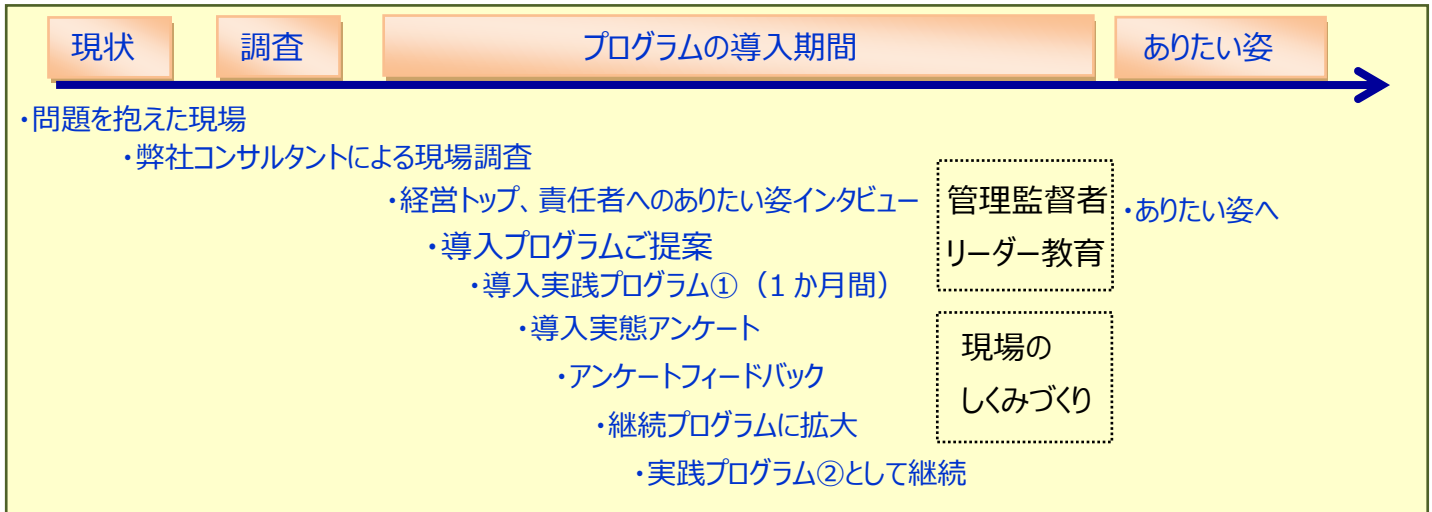
### 朝礼を活用したオリジナルプログラム



## ●『朝礼実践プログラム』を体系づける3つの理論

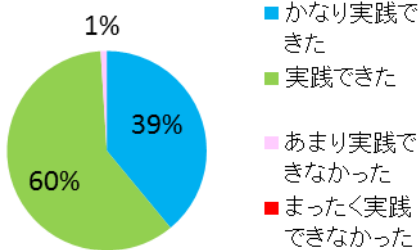


# 『朝礼実践プログラム』導入スケジュール



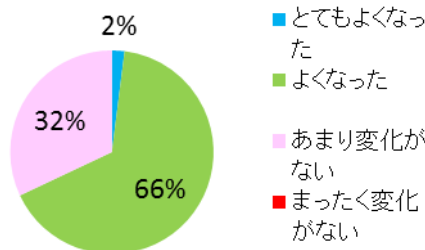
## ●導入による現場実践事例 [輸送機器メーカー]

### (1)プログラムの実践



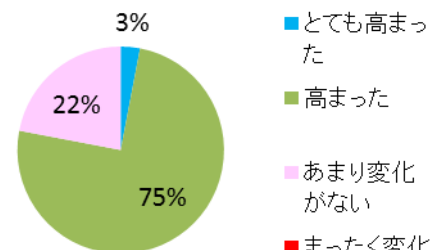
結果:実践しやすい(99%)

### (2)職場の変化



結果:以前よりよくなった(68%)

### (3)職場の規律性

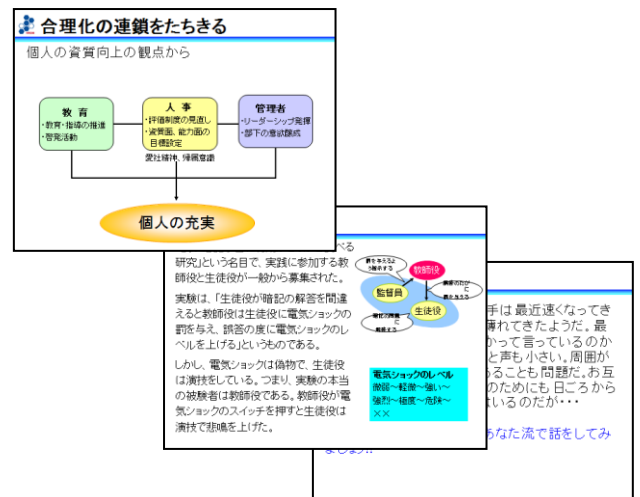


結果:以前より高まった(78%)

## ●アンケートからの声 (一部抜粋)

- 初日より段々とメンバーが耳を傾けている様になり、うれしく思う
- 週をおごとに朝礼の輪が小さくなり聞こうとする姿勢が見える
- 男女ともにメンバー同士のコミュニケーションがよくなり一人ひとりが意見がでるようになった
- 休憩時に朝礼の話を耳にするようになった
- 目標に対し、何とかしてやろうという発言が出てきた
- 年配の無口な人からも声掛けがあるようになった
- 時間ギリギリに出勤していた若手が早目に出勤
- 服装の乱れがあった人も、整った服装になった
- 休憩時間からの立ち上がりが早くなった
- 前はQCルームに座ると直ぐ携帯電話などして会話がなかったが、会話に参加するようになった

## ●プログラム資料の一部



※弊社担当コンサルタントが、当プログラムの支援ツール見本品を持参し、ご説明します。  
お気軽にお問い合わせください。

### ●お問い合わせ



mail : [info@jinzaikaihatsu.co.jp](mailto:info@jinzaikaihatsu.co.jp)

(岡山本社) 岡山市北区駅元町 5-18

TEL: 086-253-7131 (担当 : 古垣)

(東京本社) 東京都中央区日本橋堀留町 2-8-4

TEL: 03-5652-0777 (担当 : 田中)



人材開発マネジメント株式会社

Human Resource Development Management